

## 日本生態心理学会第10回研究大会プログラム

主催：日本生態心理学会

共催：札幌学院大学、早稲田大学 人間総合研究センター

日時：2026年3月14日（土）9:00～15日（日）18:20

会場：札幌学院大学新札幌キャンパス 3階304・306教室・プレゼンラウンジ

早稲田大学早稲田キャンパス 3号館 6階 602・605・606 教室

大会準備委員会：友野貴之（札幌学院大学）・伊藤万利子（札幌学院大学）・森直久（札幌学院大学）

※会場は【札幌】【東京】で表記しています。セッション単位で同一会場となる場合は見出しに記載しています。

### 2026年3月14日（土）

09:00-09:30 開場・受付

09:30-09:35 開会の挨拶（野中哲士・JSEP 代表）

09:35-09:45 事務連絡（友野貴之・第10回大会準備委員会委員長）

09:45-11:15 【札幌】シンポジウム1（会員企画）

徹底討論 エコロジカル・アプローチとエナクティブ・アプローチの近くて遠い関係  
企画者：染谷昌義（北海道大学 人間知・脳・AI研究教育センター）

自律主義的エナクティブ・アプローチの立場から  
吉田正俊（北海道大学 人間知・脳・AI研究教育センター）

アフォーダンスの実在性をめぐる圏論的アプローチ—エナクティブ・アプローチ  
と生態心理学の調停に向けて  
廣田隆造（東京大学大学院総合文化研究科 広域科学専攻 広域システム科学系）

11:15-11:25 —休憩&総会準備—

11:25-12:55 日本生態心理学会総会・ランチ

12:55-13:55 オープンフォーラム1 座長：右田正夫（滋賀大学）

【東京】予測処理に基づく道徳的規範の獲得に関する生態心理学的考察：  
Situating Normativity の観点から  
菅野裕暉（北海道大学）

【東京】LLMは「生態学的に妥当な」知覚デザインを生成できるか？：  
アフォーダンス構造のモデル化に基づく性能評価  
井上拓也（立命館大学 言語教育センター）

13:55-14:15 —休憩・ポスター発表準備—

14:15-15:15 ポスター発表1

【札幌1】圏論はなぜ生態心理学者のための数学なのか？：共通する源流とその展望  
廣田隆造（東京大学大学院総合文化研究科）

【東京1】生成AIを用いた心の構成的理解の試み  
右田正夫（滋賀大学教育学部）  
森山徹（信州大学繊維学部）

【東京2】歌舞伎において女形と立役の演じ分けはどのように行われているのか？  
——役の種類に着目して——  
坪井駿門（早稲田大学）  
古山宣洋（早稲田大学人間科学学術院）

【札幌2】重症熱傷患者の作業療法を経験して、触覚システムへの働きかけの重要性について  
杉山智久（JCHO中京病院リハビリテーションセンター）  
加藤敬（JCHO中京病院 形成外科）

【東京3】寝る動作における視覚的距離判断と実動作の乖離：  
身体の変異性とアフォーダンス知覚の観点から  
真下英明（市立舞鶴市民病院）

【東京4】XR環境内の障害物の生態学的意味が回避行動に及ぼす影響：  
みどころウォーク®を活用した検討  
児玉謙太郎（東京都立大学）  
中山景介（大日本印刷株式会社）  
磯田和生（大日本印刷株式会社）  
松山麻珠（大日本印刷株式会社）  
久永一郎（大日本印刷株式会社）

【札幌3】歩行時のすれ違い場面において衣服の色が進路変更行動に与える影響  
鳥羽允人（札幌学院大学心理学部）  
友野貴之（札幌学院大学心理学部）

【札幌4】自他の行為可能性を知覚可能にする痕跡  
—描画コミュニケーションにおける身体と環境の関係性—  
大山耀平（札幌学院大学心理学部）  
友野貴之（札幌学院大学心理学部）

【札幌5】乳児のモノとの接触とそれに付随する経験の発達的变化：  
0歳児クラスにおける縦断的観察による検討  
青井郁美（神戸大学 人間発達環境学研究科）  
野中哲士（神戸大学 人間発達環境学研究科）

【札幌6】ラジコンカーの遠隔操作において、  
操作画面へのラジコンカーの写り具合が間隙通過可否判断に及ぼす影響  
沖田羽舞（札幌学院大学心理学部）  
友野貴之（札幌学院大学心理学部）

15:15-15:30 —休憩—

15:30-17:00 オープンフォーラム2 座長：樋口貴広（東京都立大学）

【札幌】Swinging Roomを再考する：  
Nested Moving Roomの可能性を探る  
畑美緒（早稲田大学）  
古山宣洋（早稲田大学人間科学学術院）  
三嶋博之（早稲田大学人間科学学術院）

【東京】「間」から見る対人間の言語的インタラクション：  
演劇における発話の時系列解析による検討  
ヒュース由美（東京大学大学院学際情報学府）  
工藤和俊（東京大学大学院情報学環・大学院総合文化研究科）

【東京】身体アクチュエーション技術と協働して即興演奏する音楽家の体験と  
行動戦略—予備的検討  
鈴木紫琉（筑波大学 デジタルネイチャー研究室）  
金希堯（筑波大学 デジタルネイチャー研究室）  
落合陽一（筑波大学 デジタルネイチャー研究室）

17:00-17:15 —休憩—

17:15-18:15 【東京】招待講演1 (大会準備委員会企画)  
製品とともにある暮らし：人と環境のインタラクションデザイン  
中田裕士氏 (デザイナー／エンジニア)  
企画者：伊藤万利子

1日目終了後 懇親会

## 2026年3月15日(日)

09:00-10:30

【東京】シンポジウム2(会員企画):  
相互行為を自己-他者-環境の三項関係として捉える  
企画者: 牧野遼作(早稲田大学)・山本敦(早稲田大学)

幼児歩行における促進行為場  
牧野遼作(早稲田大学)  
山本敦(早稲田大学)

ダイナミック・タッチと重さの表出  
細馬宏通(早稲田大学)

なぜ他者を理解できるのか?—「他者の認知の利用」の観点から—  
高梨克也(滋賀県立大学)

空手の稽古における「実在する/しない相手」  
名塩征史(広島大学)

10:30-10:45

—休憩—

10:45-11:45

【札幌】招待講演2(大会準備委員会企画)  
動物の飼育環境と行動  
坂東元氏(旭山動物園 統括園長)  
企画者: 友野貴之

11:45-12:45

—ランチ—

12:45-13:45

オープンフォーラム3 座長: 高梨克也(滋賀県立大学)  
【札幌】音楽に対する暴露が飼育下のネズミイルカの行動に及ぼす影響  
鈴木ほのか(公立はこだて未来大学)  
伊藤精英(公立はこだて未来大学)  
角川雅俊(おたる水族館)  
梶征一(おたる水族館)  
松石隆(北海道大学大学院水産科学研究院)

【東京】運ばれる感覚に着目したヒト乳児における抱かれ姿勢と輸送反応  
園田正世(NPO法人だっことおんぶの研究所)  
野澤光(中央大学研究開発機構)  
向井香瑛(名古屋大学高等研究院)  
金沢創(日本女子大学)  
山口真美(中央大学)  
工藤和俊(東京大学)

13:45-14:05

—休憩・ポスター発表準備—

14:05-15:05

ポスター発表2  
【札幌 7】心理学の哲学の最前線:  
神経戦線を突破するサイロジカル・サイエンス/アニマシー心理学  
染谷昌義(北海道大学人間知・脳・AI研究協力センター)

【東京 5】文字の韻律化過程で生じる読み直し行為の分析  
吉田快馬(慶應義塾大学)  
堀内隆仁(東京都立大学)

【東京 6】木工作家によるへらの制作工程の探索  
山本尚樹(弘前学院大学)

- 【東京 7】 超高齢期の生態心理学的介入においてADL向上・介助量軽減を図れた症例  
 中山優（関東病院）  
 成田雄一（関東病院）
- 【東京 8】 妊婦体型によるまたぎ動作時の足部クリアランスと視線行動の特徴  
 渡邊観世子（国際医療福祉大学 保健医療学部 理学療法学科）  
 樋口貴広（東京都立大学大学院 人間健康科学研究科 ヘルスプロモーションサイエンス学域）
- 【札幌 8】 衝突回避事態におけるぎこちないすれ違いの発生プロセス  
 稲見悠（札幌学院大学）  
 森直久（札幌学院大学）
- 【札幌 9】 VR環境における空間色が環境の知覚に与える影響  
 成田明凜（札幌学院大学心理学部）  
 友野貴之（札幌学院大学心理学部）
- 【東京 9】 泥と水が導く行為一園庭における遊びの生成過程の生態学的記述—  
 炭谷将史（花園大学）
- 【札幌10】 受動的移動場面における体性感覚に基づいた移動距離知覚  
 東 優汰（神戸大学 人間発達環境学研究科）  
 野中哲士（神戸大学 人間発達環境学研究科）
- 【札幌11】 ディスプレイ画面での能動的操作がオプティックフローの知覚に及ぼす影響  
 持舘康太（札幌学院大学心理学部）  
 友野貴之（札幌学院大学心理学部）
- 【札幌12】 イルカの間隙通過におけるアフォーダンス知覚  
 柴田夏実（北海道大学）  
 梶征一（おたる水族館）  
 大野木孝二（おたる水族館）  
 角川雅俊（おたる水族館）  
 谷垣奈津季（登別マリパークニクス）  
 渡邊光洋（登別マリパークニクス）  
 伊藤精英（公立はこだて未来大学）  
 松石隆（北海道大学）

15:05-15:20

—休憩—

15:20-16:50

- 【東京】 シンポジウム3（会員企画）  
 社会的アフォーダンスと臨床の生態心理学  
 企画者：河野哲也（立教大学）
- アフォーダンスの知覚の変容に対する当事者研究の意義  
 石渡美穂子（立教大学）
- 子どもと環境の相互作用から捉え直す「養護」  
 黒子彩子（杏林大学・立教大学）
- 生きられた実践に基づく看護教育の再構成：  
 身体図式・想像力・アフォードから意味生成を捉え直す  
 棚橋愛（立教大学）

16:50-17:05

—休憩—

17:05-18:05

オープンフォーラム4 座長：森直久（札幌学院大学）

【東京】フリースタイルバスケットボール印象評価時の視線分配と「かつこよさ」  
評価の関係

大野俊尚（早稲田大学人間科学研究科）

清水大地（神戸大学）

三嶋博之（早稲田大学人間科学学術院）

【東京】間隙通過可否を判断するための知覚情報に関する一般 $\tau$ 理論に基づいた  
新たな仮説

古山宣洋（早稲田大学人間科学学術院）

近藤崇之（早稲田大学人間総合研究センター）

伊藤万利子（札幌学院大学心理学部）

友野貴之（札幌学院大学心理学部）

三嶋博之（早稲田大学人間科学学術院）

18:05-18:20

閉会